

第36回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

C.都市の再興・まちづくり

【HP 掲載No. C04】

発表No.	C04
タイトル	商店街のGX推進を目的としたSNS活用に関する基礎的研究 ～埼玉県鴻巣市の事例～
所属・名前	ものづくり大学大学院 田尻 要 ものづくり大学大学院 小池 優貴 ものづくり大学 守家 和志 埼玉県立いずみ高等学校 木村 奏太
キーワード	① 商店街活性化 ② 事業者支援 ③ SNS
<p>近年、商店街は大型ショッピングモールやインターネット通販の急速な普及により顧客を失い、店舗数の減少によるかつてあった賑わいが失われつつある。このような状況のなか、再び活気を取り戻すためのアプローチの1つとしてデジタル技術の活用が期待されており、そのなかでもソーシャルネットワークサービス（以下「SNS」と略）を活用していくことが有効なツールとして注目されている。</p> <p>しかし大半の個人店は経営者の高齢化が課題とされておりITリテラシーの問題から、デジタル技術が世の中に浸透しつつある中でも活用面では遅れを取っている現状が見受けられ、GXで実現する持続可能なまちづくりを図る初歩的な手段として、SNS活用による紙媒体等の資源最適化を目指すことが今後必要であると考えます。</p> <p>そこで本研究では、埼玉県鴻巣市の鴻巣商店街を事例として商店街におけるSNSの活用に着目し、より良い商店街の運営について、分析・検討を行った。</p>	